

## ④九州圏におけるびんのリユースシステム構築事業

- 福岡を中心に九州全域を対象。酒販店、飲食店等からRマークびん(900mlが中心)を回収、洗浄・再利用する取組みを構築する。
- 推進会議を開催。学識者、酒造組合、酒販卸・小売組合、びん商、市民、行政など多様な主体で構成。
- チラシ配布を通じて、回収協力店を募集。協力店の店頭にて緑提灯を掲示してもらう。

事業名称	④九州圏におけるびんのリユースシステム構築事業
申請代表者	九州硝子壺商業組合内 Rびん推進九州プロジェクト
実施地域	福岡を中心に九州全域
対象びん	900、720、500、300mlRマークびん ※900ml丸正びん等も条件が整えば推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡地区リユースびん推進会議」として、酒類卸・小売、量販店、業務店・居酒屋チェーン店、一般消費者、自治体等の関係者が一同に介し、リユースびん普及に向けた意見交換・合意形成を図る。</li> <li>・賛同する事業者・自治体に対して、Rびん応援宣言として緑提灯を配布。</li> </ul>
回収本数 (想定)	約150万本／年 ※回収率を70%と想定し試算。将来の回収ポテンシャル。
本年度の 具体的取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡地区リユースびん推進会議」の開催</li> <li>・啓発用チラシの作成・配布</li> <li>・Rびん応援店の募集。「Rびん応援店」の証として緑提灯の配布 (卸・小売、居酒屋、自治体など幅広く募集) / など</li> </ul>

- 多様な主体が参画する推進会議を2回開催。びんリユース普及に向け、情報共有・推進方策の検討し、今後の取組みについての合意形成をめざす。
- びんリユースの取組みに賛同してくれる酒類卸・小売業、居酒屋などの業務店、行政などを募り、協力店の証として緑提灯を配布。一般市民へのPRとともに、リユースを推進するメーカーの応援・支援を行う。

## 推進会議メンバー

- 推進会議には多様なメンバーが参画。
- ・第1回では流通・ユーザーを中心に、リユースびん普及拡大に向けたアイデアを共有、推進方策検討。
  - ・第2回では、ボトラー・酒造組合なども交え、リユース推進に向けた意見交換、合意形成を図る。

### 【推進体制】

アドバイザー(熊本学園大学 宮北 隆)

ボトラー、酒造組合、酒類卸、小売、量販店、びん商業務店、居酒屋チェーン店、一般消費者・市民団体、行政(地方自治体、九州地方環境事務所、九州経済産業局) など

### 【事務局】

九州硝子壺商業組合内 Rびん推進九州プロジェクト



### 【緑提灯のイメージ】

- ・リユースびん普及に向けた取組みに賛同してくれる店舗・団体に緑提灯を配布。
- ・店頭に掲示していただき、消費者に対する普及啓発とともに、Rびん・びんリユースを推進するメーカーを応援する。

## スケジュール(予定)

- 9~10月: 事業実施に向けた各種調整・準備
- 11月下旬: 第1回 福岡地区リユースびん推進会議 (主にエンドユーザーを対象)
- 12~1月: チラシ配布(4,000部)  
Rびん応援店の募集(緑提灯を配布(100個))
- 2月: 第2回 福岡地区リユースびん推進会議 (ボトラーも交えて、合意形成を図る)

何度モリユースされるのでR!

我が輩はRびんであゝる。

私たちに、まずできること。Rびんを選びましょう!

### 《なぜ、Rびんでしょう》

Rびんって、なに?

Rびんとは、環境問題を考える上で欠かせないリサイクル(リユース、リサイクル)の一種。リユース(使えるものを繰り返し使う)のことです。リサイクルには広義として再活用すること、リユースは使えるものは何回でも使うこと、そしてリユースはそもそも組み立て可能なこと。

この3つのR、実は国(環境省)もすでに取り組んでいます(「3R推進キャンペーン」のサイト <http://www.env.go.jp/earth/3r/campaign/campaign.html>)。リサイクルは大量で使う「リサイクル」に比べて資源(労力、電力)が必要で、それに伴ってリユースは、環境への負担も少ない一歩進んだ考え方です。

リサイクルより、さらに一歩進んだリユースへ、それがRびんで!

使えば、使うほど、Rびん!

■環境影響の大きさ

リユースの大きさ	CO2削減効果
リユース100%	約4,000g
リユース90%	約3,600g
リユース80%	約3,200g
リユース70%	約2,800g
リユース60%	約2,400g
リユース50%	約2,000g
リユース40%	約1,600g
リユース30%	約1,200g
リユース20%	約800g
リユース10%	約400g
リユース0%	約0g

私たちに、まずできること。Rびんを選びましょう!

Rびんかのリットって?

1. 付箋・保管袋リサイクル法(留り法)に基づきごみの収集・運搬・保管をメーカーに代わって行う必要がなくなるので、十分な効果を発揮してまいります。
2. 消費(私たちが)負担を納めているものにとっても、ごみの量はほぼ同等です。酒造さんに行かなくとも、Rびんはあくまでもそのご自身の責任で回収を呼びかけます。
3. メーカー一でなくとも3Rに取り組んでいます。今後は、メーカーも自社利益からごみについて、いまだ以上に厳しく社会責任が問われることとなるでしょう。Rびんを導入することによって、社会責任を大きく果たすことにつながるかと考えられます。

だから、Rびん!

■Rびん推進九州プロジェクト事務局  
TEL:096-62711 FAX:096-69-2712  
■Rびんであらう会